

市報ぎょうだ Gyodda

CITY PUBLIC RELATIONS

March, 2023

3

No. 921



About 概要



約8万点の収蔵品

常設展示室では「中世の行田」「近世の行田」「足袋と行田」「古代の行田」の4つのコーナーに分けて行田の歴史を紹介しています。常設展示も数カ月おきに一部が展示替えされており、季節ごとで表情が変わります。長年の間に市民の方々から寄贈・寄託を受けた豊富な収蔵品が厚みのある展示を支えているのです。

開館36年目

郷土博物館は、昭和63年2月17日に開館しました。玄関横は光が差し込む開放的なデザインで常設展示室へ向かう来館者を迎えています。博物館には展示室だけでなく、収蔵品を保管する収蔵庫や作業室、消毒するための燻蒸室があり、裏方から博物館の役割を支えています。また、現在ラウンジでは日本遺産について映像やパネルで紹介しています。



市民にこそ行ってほしい 行田市郷土博物館

博物館という観光地としてイメージする方もいるかもしれませんが、地域の歴史は地域の人に知ってもらってこそ。博物館は老若男女が楽しみながら行田の歴史と文化を学べる地域の財産です。

博物館の役割は、 『収集・保管・調査研究・展示』

市内には古代の遺跡が多く残り、中世には忍城が築かれ城下町が形成されました。江戸時代から始まった足袋づくりは全国生産1位となり近代行田の産業を支えました。郷土博物館は、このような本市の歴史的な文化遺産を収集・保管して次世代に伝え、同時に調査研究し、展示を通して市民の教育・学術・文化の向上に寄与することを目的に設立されました。

昨年入館者数200万人を突破した行田市郷土博物館。気候に左右されずに楽しめる博物館は絶好のお出かけスポットです。

博物館は、歴史を肌で感じられることが魅力の一つです。展示物として私たちの目に触れるまでの流れや、見学時に着目すると面白いポイントを知り、さらに博物館を楽しんでみませんか。



アナタの知らない

行田市 郷土博物館



晴れの日も、雨の日も。思い立ったその日が博物館日和。



国指定の資料が常設展示 「本物」を肌で感じる

郷土博物館には、国から歴史的、学術的な価値を高く評価された国指定重要文化財「酒巻14号埴土埴輪」95点と国指定重要有形民俗文化財「行田の足袋製造用具及び関係資料」5,484点が収蔵されています。いずれも博物館の看板資料であり、一部が常設展示されていて、一見の価値あります。



おうちから 全国の博物館とつながる おうちミュージアム

ぬりえやクイズなど小さなお子さんにも楽しめるものから、鑑賞ガイドのような読み物、古文書講座のデジタルテキストなど、さまざまな電子コンテンツを市ホームページに用意しています。



知的好奇心をくすぐる 趣向を凝らした展覧会

春の収蔵品展、夏のテーマ展、秋の企画展など展覧会は年に4～5回行われます。展覧会では普段お目にかかれない展示品を鑑賞できるチャンス。行田市に関連するテーマや収蔵品にスポットライトが当たるので、ストーリー性が楽しめるのも魅力です。現在は、博学連携展示「行田市のうつりかわり」を4月2日(日)まで開催しています。

博物館の 魅力



行田の歴史をもっと身近に 充実の体験学習 イベント

行田の歴史や文化について、楽しく学べる体験学習や工作イベントも四季折々に開催しています。子ども向けの「忍城ミュージアム通信」では、イベント広報に加え、博物館がもっと楽しくなる豆知識が満載です。



御三階櫓

天守閣のなかった忍城にとってシンボリックな建築物だった御三階櫓。阿部氏が忍城主時代に建てたかつての御三階櫓は、現在の水城公園の北側出入口付近に建てていました。明治時代の忍城解体に伴い破却されましたが、絵図などをもとに現在の場所に再建されました。

御三階櫓の中は展示室になっており、最上階である4階は展望室になっています。



入館券

入館券には、火縄銃を扱う忍藩士の姿や大砲の訓練の様子を描いた「砲術形状図式」の一部が使用されています。料金区分によって絵柄が異なり、団体用の入館券は縦型のデザインになります。

Topic トピック



博学連携

博物館では、地域の歴史や文化を調べ、実物資料から学ぶ体験を提供しています。その一環として、学校への資料貸出や、学芸員が学校に出向き児童・生徒にミニ講座を開催する「出張博物館in教室」などを行っています。

また、小・中学生本人が学校の宿題や自由研究のために博物館を利用する場合には「宿題しらべ」を利用できます。受付で申込書に記入することで無料で入館することができます。

中世の行田 ▶ 忍城跡出土遺物

本丸と諏訪曲輪の発掘調査によって発見された忍城での武士の生活を伝えてくれる資料の数々です。中には大陸で焼き上げられた陶磁器もみられ、忍城主成田氏が戦国大名を介して豊かな文化に触れていたことも明らかになりました。



近世の行田 ▶ 忍城の時鐘



常設展示室の出口付近にある鐘は、今から200年前の文政6年(1823)に忍への国替えを命じられた松平忠堯が伊勢国桑名から運ばせた時鐘です。鋳物師による上部の龍の造形美も見事で、実際に時鐘として長年打たれた痕跡も往時をしのばせます。

学芸員の解説が聞けるのはココ!



行田ケーブルテレビの「浮き城かわら版」内にて、歴史資料を解説するシリーズ番組「再発見 行田の歴史コンテンツ」が放送中です。過去の放送は、市公式YouTube「ぎょうだ動画チャンネル」でもご覧になれます。

各コーナーの注目ポイントを紹介

学芸員の文化財

足袋と行田 ▶ 東海木曾両道中懷宝図鑑

明和2年(1765)に出版された道中案内、現代風にいうと旅行ガイド本です。「忍のさし足袋名産なり」の文言があり、当時から足袋が有名だったことが分かります。江戸時代の本なので「くずし字」で書かれており、解読にはちょっとこつがいますが、ぜひ解説パネルをヒントにしながら「忍のさし足袋～」を探してみてください。



古代の行田 ▶ 酒巻14号墳出土の埴輪

国指定重要文化財がいつでも見られる博物館は珍しく、酒巻14号墳出土の埴輪たちは、いわば“会いに行ける”重要文化財です。筒袖の男子、力士の男子、そして旗を立てた馬など、他では見られない個性的な埴輪たちの細部の装飾までじっくりとご観覧ください。

ルールを守って見学しよう

1 館内飲食禁止

2 傘は持ち込まず傘立てに

飲食物や水滴が展示物に付着し資料が傷つくことや害虫・カビの発生を防ぐためです。

3 写真撮影は館内表示をよく確認

館内には写真撮影ができる所とできない所があります。周囲の安全にも配慮しましょう。

4 メモをするなら鉛筆で

シャープペンシルは芯が折れて飛びやすく、ボールペンのインクは展示品につくと落とすことができません。

新たな視点で博物館を味わう

博物館ではどこをどのように観ればいいのかと身構えてしまうかもしれません。でも、大切なのは資料を素直に感じることに。博物館は、昔のことを学んだり、歴史に想いを馳せるには最適な場所です。

そんな魅力あるスポットをさらに楽しめるよう、博物館ならではのルールや館内の工夫、そして博物館を支える「学芸員」の仕事をご紹介します。

照明のヒミツ!

展示室には窓がありません。博物館の照明は、資料を見やすいよう明るくしたいけれども、資料の劣化を早めてしまうので光を当てたくないというジレンマを抱えています。そのため、展示室内には資料に影響の少ない紫外線防止型の照明が使用されています。

また、展示資料によっては、スポットライトを使用するなど、学芸員によって施された効果的な見せ方にも注目です。



展示室のヒミツ!

展示資料の多くは、製作されてから非常に長い時間が経過しているため保存や取り扱いには細心の注意が払われています。郷土博物館では温度と湿度を管理できる空調設備によって資料の展示環境を適切に維持しています。

また、資料の注目してほしい部分を分かりやすくするために、拡大鏡を使用したり、あえて斜めに展示したりするなど工夫が凝らされています。



学芸員とは

- 博物館資料の収集、保管、展示および調査研究などを行う専門的職員です。
- 学芸員の資格は文部科学省が所管する国家資格です。

04 教育・普及活動



郷土の歴史や新たな発見の成果を誰にでもわかるように伝え、来館者の学習のお手伝いをするのも学芸員の仕事です。学校と協力して、見学や授業のお手伝いをしたり、講座や体験学習のイベントを開催したりするなど、さまざまな方法で皆さんの「知りたい」や「学びたい」に応えています。

03 展示



整理・調査した資料の魅力を伝えるために分かりやすく展示します。企画展は学芸員で話し合いテーマを決めるところから始まり、展示資料の綿密な調査、借用交渉、関係者との打ち合わせ、図録用の写真撮影から原稿作成というように、展示の開幕にこぎつけるまで数年以上前から準備を進めています。

02 資料の調査・研究



学芸員は、郷土史のスペシャリストとして研究者の側面もあります。それぞれの専門知識に基づいて、日々研究をしています。新しい資料から分かったこと、新しい視点から収蔵資料を検討して分かったことなどを学術論文にまとめたり、企画展などに生かしたりして、郷土史の発展に寄与しています。

博物館学芸員の仕事

01 資料の収集・整理・保存

【整理・保存】

収集した資料は、汚れを取るクリーニングや害虫を取り除くための燻蒸消毒の後、撮影や資料台帳の作成を行います。その際、保存・活用に耐えるように補修を行うこともあります。整理し、収蔵番号を付けた資料は、収蔵庫に配架して保存・管理します。

【収集】

郷土に関わりがある資料を中心に、寄贈や寄託の申し出があれば、資料を調査し、その都度相談に応じます。



三井住友海上火災保険株式会社とSDGsの推進や防災減災などで連携

1月24日、三井住友海上火災保険株式会社と、SDGsの推進や防災・減災に関することなどさまざまな分野で連携を行う包括連携協定を締結しました。また、この協定に基づく取り組みとして、水災害時の被災者生活再建支援サポートを実施するため、「損害調査結果の提供及び利用に関する協定」を併せて締結しました。この取り組みは、同社の損害保険を契約する市民が台風などの水災害で被災した場合に、同社が行う保険金支払いのための損害調査結果を、契約者同意のもと、市に提供いただくものです。これにより、被災した方が罹災証明書を申請した場合に、迅速な証明書の発行が可能となります。

市では、今後もさまざまな民間事業者などと連携し、市民サービスの向上や地域の課題解決に向けて取り組んでいきます。

▶問い合わせ 企画政策課公民連携グループ(内線308)または税務課資産税グループ(内線229)



源長哲司埼玉支店長(左)と石井市長

太田東小学校閉校後の利活用についてお知らせします

閉校後は、学校が地域で担ってきた役割を踏まえ、校舎や体育館を災害時における避難場所として市民の皆さんの安心・安全を確保するために引き続き指定避難所として使用します。

なお、グラウンドや体育館は、スポーツ団体や地域のイベントで利用されていることから、新たな活用が開始されるまでの間、地域コミュニティの場として活用していきます。

また、今後、アンケートや意見交換会を行うなど、地域の皆さんの意向を踏まえつつ、民間活用も視野に入れ、利活用の検討を進めていきます。

▶問い合わせ 財産管理課(内線311)



太田東小学校

緊急時の応急給水のため給水車を新たに配備しました



新たに配備された給水車

市の水道事業では、災害や断水などの事故が発生した場合、迅速かつ安全・安心な水を届けられるよう新しい給水車を配備しました。

これまでの給水車は、平成14年に配備しタンク容量が1,000リットルでしたが、新しい給水車では、一度に1,800リットルの水を運ぶことができ、応急給水能力が大幅に向上しました。今後も安全・安心な水道水を市民の皆さんへ供給するため、資機材などの充実を図っていきます。

▶問い合わせ 水道課業務グループ☎553—0131

道路照明灯に関する連絡は照明管理センターへ

このほど、市道道路照明灯を全灯LED化する「スマート街路灯・LED街路灯」切り替え工事が完了しました。これは、省エネルギー化やCO₂削減のために実施したものです。

4月から維持管理などを事業者へ委託するため、連絡窓口は交通対策課から照明管理センターになります。明かりが点いていないなどの不具合がありましたら、照明灯の支柱に取り付けてある管理プレートの4桁の番号と不具合の状況などを照明管理センターまで連絡してください。

▶道路照明灯に関する連絡先
照明管理センター☎048—501—8101(平日午前9時～午後5時)※通話料は発信者負担

次の項目をお伝えください

- ①氏名
- ②連絡先
- ③管理プレート番号(4桁)
- ④不具合の状況

▶問い合わせ 同課(内線283)



管理プレートの例

～スケジュールどおり順調に進んでいます～

新ごみ処理施設の事業者選定に着手します

本市と羽生市が共同でごみ処理施設を整備するため、令和4年4月1日に行田羽生資源環境組合を設立しました。組合では、予定している令和9年度中の新施設稼働を目指し、現在、施設規模や配置などの方針を定める施設整備基本計画の策定、民間活力導入に関する調査、周辺環境への影響調査を行っています。また、建設予定地では、埋蔵文化財発掘調査が始まっています。

2月1日の組合議会において、施設の建設費および運営事業費の債務負担行為^{*}(令和6年度から令和30年度までにおける総事業費)が盛り込まれた令和5年度当初予算が可決されました。これにより、スケジュールどおり令和5年度から施設建設に向けた事業者の選定に着手することになります。

事業者の選定に当たっては、学識経験者などで構成する専門の委員会を設置し、公平公正な審査、評価を行います。

※債務負担行為とは、将来にわたって支払う内容をあらかじめ定めておく制度です。



埋蔵文化財発掘調査の様子



施設建設予定地(小針クリーンセンター隣接地)

新たに整備する施設の種類の規模(予定)

施設の種類	ごみの種類	規 模
ごみ焼却施設	可燃ごみ	126トン/日
マテリアルリサイクル推進施設	不燃・粗大ごみ	12トン/日
	かん類	2トン/日
	ペットボトル	3トン/日
剪定枝資源化施設	剪定枝	5トン/日
資源物ストックヤード	かん類・ビン類 紙類・布類 ペットボトルなど	—

施設整備スケジュール(予定)

	令和4年度 2022年度	令和5年度 2023年度	令和6年度 2024年度	令和7年度 2025年度	令和8年度 2026年度	令和9年度 2027年度	令和10年度 2028年度
施設整備基本計画策定業務							
PFI等導入可能性調査業務							
生活環境影響調査業務							
埋蔵文化財発掘調査業務							
事業者選定業務							
施設整備工事							
新ごみ処理施設稼働							

▶問い合わせ 行田羽生資源環境組合☎577—8106

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員会の委員を募集します

市では、令和6年度～8年度を計画期間とする「第9期行田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定します。そこで、皆さんのご意見を反映するため、策定委員会の委員を募集します。

▶**応募資格** 市内在住で、平日昼間の会議(令和5年度は年6回程度)に出席できる方。ただし、次の方は応募できません。

- (1)応募日現在、既に本市の審議会などの委員になっている方
- (2)前回計画策定委員会の委員
- (3)市職員および市議会議員

▶**募集人数**

【65歳以上の方】(令和5年4月1日現在、第1号被保険者)…1人

【40歳以上65歳未満の方】(令和5年4月1日現在、第2号被保険者)…1人

▶**任期** 令和8年5月末日まで

▶**応募方法** 住所、氏名(フリガナ)、生年月日、年齢、電話番号、応募理由を記入した書類(様式自由)を4月3日(月)(必着)までに持参または郵送により提出してください。【持参・郵送】〒361―8601 行田市本丸2―5 行田市高齢者福祉課

▶**選考方法** 応募者多数の場合は、抽選により決定※日時は後日連絡します。

▶**問い合わせ** 同課介護保険グループ(内線277)

不妊治療費助成事業が変わります

令和4年4月1日から不妊治療費の保険適用が開始となったことに伴い、現行の「行田市不妊治療費助成金支給事業」を3月31日に廃止し、令和4年4月1日以降に開始した治療に対して「行田市早期不妊治療費助成事業」および「行田市保険適用外不妊治療費助成事業」を新たに開始します。対象となる方など詳細は、市ホームページをご覧ください。

廃止となる行田市不妊治療費助成金支給事業に関する申請について

①令和4年3月31日までに不妊治療が終了し、埼玉県不妊治療費助成事業の申請が通っているもの

②令和3～4年度に年度を跨いで行った治療で、埼玉県不妊治療費助成事業の申請が通っているもの

①、②については**令和5年3月31日(必着)**までに健康づくり課へ申請を行ってください。

	行田市早期不妊治療費助成事業	行田市保険適用外不妊治療費助成事業
対象	①治療開始時の妻の年齢が35歳未満 ②医療保険適用となる不妊治療を行った夫婦(事実婚を含む)	医療保険適用外となる不妊治療を行った夫婦(事実婚を含む)
対象治療	保険診療として実施した生殖補助医療のうち「体外受精治療」または「顕微授精治療」および男性不妊治療のうち「精巣内精子採取術」を含む治療	保険適用外として実施した治療
助成額	助成対象となる不妊治療に要する自己負担額(1,000円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額)※上限10万円	
助成回数	夫婦一組につき1回	
申請期限	治療終了日(医師が治療を終了したことを判断した日)から1年を経過した日まで	治療終期の属する年度の末日まで(治療終期が2月1日～3月31日の場合は、治療終期後、最初の5月31日まで申請可)

※これまで市内・外問わず不妊治療に関する補助金および助成金を受けていない夫婦(事実婚を含む)が対象となります。

▶**問い合わせ** 健康づくり課☎553―0053

3月1日から行田市出産・子育て応援事業を開始します

妊娠・出産・育児を通した切れ目のない相談支援の対応と併せて、出産応援給付金・子育て応援給付金を支給します。

出産応援給付金

▶**対象** 次のいずれも該当する方

- ・3月1日以降に妊娠届を提出した際に助産師などによる面談を行った妊婦
- ・申請時点で本市に住所を有する方

▶**支給金額** 妊婦1人につき5万円

子育て応援給付金

▶**対象** 次のいずれも該当する方

- ・3月1日以降に出生届を提出し、助産師などが自宅を訪問し面談を行った児童を養育する方
- ・申請時点で本市に住所を有する方

▶**支給金額** 子ども1人につき5万円※双胎の場合は10万円

経過措置

令和4年4月1日から令和5年2月28日までに出産した方

▶**支給金額** 妊婦1人につき5万円および子ども1人につき5万円

※子ども1人出産の場合は10万円、双胎の場合は15万円

令和4年4月1日から令和5年2月28日までに妊娠届を提出した方(未出産の方)

▶**支給金額** 妊婦1人につき5万円

なお、令和4年4月1日以降に妊娠・出産した方には、順次ご案内を送付します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

▶**問い合わせ** 健康づくり課☎553―0053



早期不妊治療費助成



保険適用外
不妊治療費助成

お知らせ 新型コロナウイルスワクチン接種



掲載内容は**2月15日**現在のものですので、状況により変更となる場合があります。

新型コロナウイルスワクチン接種は、3月31日までとされています。ワクチン接種がお済みでない方は、早めの接種をご検討ください。4月以降については、現在、国において検討中です。国の方針が決まり次第、市ホームページや市報ぎょうだでお知らせします。

オミクロン株対応2価ワクチン接種

●**オミクロン株対応2価ワクチン接種方針**

接 種 対 象	初回接種(1・2回目接種)を完了した12歳以上の全ての方
接 種 回 数	一人1回
使用するワクチン	ファイザー社2価ワクチン(BA.1またはBA.4-5対応型)またはモデルナ社2価ワクチン(BA.1またはBA.4-5対応型) ※いずれのワクチンも、1・2回目接種対象者には使用できません。
接 種 時 期	前回の新型コロナワクチン接種から3カ月以上経過後



●**接種券**

接種時期が近づきましたら市から送付します。なお、前回の接種を行田市以外で接種し、本市に転入した方などは接種券の発行申請が必要です。詳細は、市ホームページでご確認ください。

初回接種(1・2回目接種)

初回接種がまだお済みでない方は、接種をご検討ください。 詳細は、市ホームページでご確認ください。



生後6カ月～4歳(乳幼児)の初回接種

生後6カ月から4歳までを対象とした新型コロナワクチンの初回接種を実施しています。さまざまな事情により、3回の接種を完了できないとしても、一定の効果は期待されますので、可能な範囲で接種をご検討ください。詳細は、市ホームページでご確認ください。



すべての接種会場

最新の情報は、市ホームページや接種券などに同封されているチラシでご確認ください。

▶**注意**

- ・基礎疾患をお持ちの方は、市外のかかりつけ医で接種できる場合がありますので、市外のかかりつけ医に問い合わせてください。

- ・**18歳未満の方の接種には、保護者などの同伴が必要です。**詳細は、市ホームページでご確認ください。



問い合わせ

●**接種時期・場所、接種券について**

行田市新型コロナワクチン接種コールセンター(相談センター)

☎556―1115

受付時間：午前9時～午後5時
(土・日曜日、祝日も実施)

▶**問い合わせ** 健康づくり課☎553―0053

●**ワクチン接種後の副反応について**

埼玉県新型コロナワクチン接種の専門相談窓口

☎0570―033―226(ナビダイヤル)

受付時間：24時間対応
(土・日曜日、祝日も実施)

●**その他、ワクチン接種について**

厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター

☎0120―761770(フリーダイヤル)

受付時間：午前9時～午後9時
(土・日曜日、祝日も実施)

マイナポータルからオンラインで 転出届を提出できるようになりました

マイナポータルからオンラインで転出届を提出できるようになり、市役所への来庁が原則不要になりました。

- ▶**利用できる方** 電子証明書が有効なマイナンバーカードをお持ちで、国内での引っ越しをする方
- ※マイナポータルの利用には、電子証明書の暗証番号が必要となります。

▶**対象** 次のいずれかに当てはまる方

- 本人が引っ越し場合
- 本人と同一世帯員が引っ越し場合
- 本人以外の世帯員が引っ越し場合

▶**その他** マイナポータルを通じて転出届を提出した後に、別途、転入先市区町村の窓口で転入届などの手続きが必要です。

▶**問い合わせ** 市民課住基ネット・マイナンバーカードグループ(内線249)



マイナポータル

ご存じですか 本人通知制度

本人通知制度とは、代理人や第三者の請求により住民票の写しなどを交付したとき、事前に登録した本人にその事実を通知するものです。この制度により、住民票の写しなどの不正取得の早期発見や抑制につながることが期待されます。

なお、登録有効期限はありませんが、住所・氏名・本籍などに変更があったときには14日以内に変更届出書を提出してください。提出がない場合には登録廃止となります。

▶**対象** 本市の住民基本台帳または戸籍簿に記録のある方

▶**登録方法** 本人確認書類(運転免許証など)を持参の上、市民課で申請してください。

▶**通知内容** 代理人や第三者に交付した年月日、証明書の種別および通数、交付請求者の種別

▶**注意** 通知の対象となるものは、代理人請求や第三者請求ですが、請求理由や請求先によっては、通知しない場合があります。

▶**問い合わせ** 同課窓口グループ(内線249)

忍城をブルーライトアップします

平成19年の国連総会において、毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」とすることが決議され、全世界の人々に自閉症を理解してもらう取り組みが行われています。

日本でも、自閉症をはじめとする発達障害を知ってもらうため、4月2日の「世界自閉症啓発デー」から8日までを「発達障害啓発週間」と位置付けています。市では、この間、忍城をシンボルカラーであるブルーにライトアップし、広く啓発する活動を行います。

自閉症をはじめとする発達障害について知ること、理解をすることは、誰もが個人として等しく尊重されるときともに支え合いながら、生き生きと暮らし続けられる共生社会の実現につながります。皆さんのご理解とご支援をお願いします。

▶**期間** 4月2日(日)～8日(土)

▶**問い合わせ** 福祉課障がい福祉グループ(内線265)



鉄剣マラソン大会開催に伴い 市内循環バスを一部運休します

4月2日(日)は、陸王杯第37回行田市鉄剣マラソン大会の開催に伴う交通規制のため、市内循環バス「観光拠点循環コース」の第1便～第4便および「東循環コース」の第2便～第4便を運休します。

また、交通規制などに伴う運行の遅延が予想されますので、ご理解とご協力をお願いします。

一部運休となるコース

【観光拠点循環コース】出発場所：JR行田駅前

便名	出発時刻
第1便	午前 8時5分
第2便	午前 9時5分
第3便	午前10時5分
第4便	午前11時5分

【東循環コース】出発場所：忍城バスターミナル

便名	出発時刻
第2便	午前 8時26分
第3便	午前 9時57分
第4便	午前11時23分

▶**問い合わせ** 生涯学習スポーツ課☎556—8336または交通対策課(内線284)

令和5年度行田市奨学生を募集します

市では、学資金の一部を奨学資金として支給します。

▶**受給資格** 次の要件を全て満たしている方

- 市内に6カ月以上居住し、高校または高等専門学校に在学している方
- 正規の修学年限の勉学に耐えられる方
- 修学の意欲があるのに経済的な理由で修学が困難な方
- 同種の奨学資金を受けていない方

▶**給与金額** 月額10,000円

▶**願書に添付する書類**

- 奨学生願書
- 奨学生調書(前学年の内容のもの)
- 在学証明書(令和5年4月1日以降のもの)
- 住民票謄本(令和5年4月1日以降のもの)
- 収入のある同居の家族全員の令和4年分源泉徴収票または確定申告書控、令和5年度市県民税申告書写し(コピー可)のいずれか一つ
- 同意書

▶**申込期間** 4月3日(月)～25日(火)

▶**その他** 受給者は、奨学生選考委員会で選考します(成績や所得などの要件あり)。

▶**申し込み・問い合わせ** 教育総務課総務グループ☎556—8311

通学区域を一部変更します

生徒の通学状況を考慮し、当該地域との協議や行田市通学区域等審議会での審議を踏まえ、次のとおり令和5年4月1日以降に入学および転入する生徒の通学区域を変更します。

通学区域	変更前	変更後
向町の一部 (1番、5番、6番、16番、17番)	行田中学校	忍中学校
旭町の一部 (1番～12番)		

▶**問い合わせ** 教育総務課学籍・学校再編グループ☎556—8311



国民健康保険の届け出はお早めに

就職などにより職場の健康保険に加入した方、または退職などにより脱退した方は、14日以内に届け出ください。行田市の国民健康保険と職場の健康保険は自動的に切り替わりませんので、必ず届け出をお願いします。届け出は、本人と同じ世帯の方が行うこともできます。

なお、国民健康保険への加入は届け出をした日ではなく、職場の健康保険を脱退した日までさかのぼります。届け出が遅れると国民健康保険税も加入月までさかのぼって課税となり、1回の支払い額が高額になることがあります。

また、職場の健康保険に加入した日以降に、国民健康保険の保険証を使って医療機関を受診すると、国民健康保険が負担した医療費を返還していただくこととなりますのでご注意ください。

▶**届け出に必要なもの**

【国民健康保険加入の場合】

- 社会保険資格喪失証明書または被扶養者資格喪失証明書のいずれか1つ
 - 年金手帳(20歳～59歳の方)
 - 顔写真付き本人確認書類
- ※顔写真付きの本人確認書類をお持ちでない場合は、年金手帳、通帳などの書類2つ以上
- 個人番号が分かるもの(世帯主と加入する方全員分)

【国民健康保険脱退の場合】

- 新しい健康保険証と国民健康保険証(脱退する方全員分)
- 顔写真付き本人確認書類
- 個人番号が分かるもの(世帯主と脱退する方全員分)

▶**問い合わせ** 保険年金課国保グループ(内線271・272・273)

つどいの広場の実施場所が一部変更になります

市では、おおむね3歳未満のお子さんとその保護者が自由に遊び、他の親子と交流できる施設として、つどいの広場を市内5カ所に開設しています。

次の期間、実施場所などが変更となりますので、ご利用の際はご注意ください。

▶**変更期間** 3月23日(木)～4月19日(水)

▶**変更期間中に実施するつどいの広場**

名称	所在地	開設日時	電話番号
はすのこ	児童センター内	月～土曜日 午前10時～午後3時	553—2108
みなみかわら	老人福祉センター 南河原荘隣	月～土曜日 午前9時～午後2時	557—0977
さきたま	埼玉保育園 (埼玉4595—1)	火・水・木曜日 午前9時～午後2時	559—2433

※変更期間中は、つどいの広場「さくら」、「ひがし」では実施しません。

▶**その他** つどいの広場「さきたま」は、午前9時～正午は保育室・園庭開放、正午～午後2時は子育て相談(電話・面接)になります。※面接は要予約

▶**問い合わせ** 子ども未来課子ども・子育てグループ(内線262)

4月 9日(日) 埼玉県議会議員選挙 4月23日(日) 行田市議会議員選挙・行田市長選挙

投票期間および投票時間

【県議会議員選挙】4月1日(土)～8日(土)
【市議会議員選挙・市長選挙】4月17日(月)～22日(土)
いずれも午前8時30分～午後8時

投票日が近づくにつれ混雑が予想されます。お早めにご利用ください。

代理投票

身体の障害などで、自分で投票用紙に記入できない方のために代理投票の制度があります。投票管理者に申し出ることにより、自分の投票したい候補者の氏名を投票所の係員が代理で記入し、投票します。

点字投票

目の不自由な方は点字で投票することができますので、点字で投票を行う旨を投票管理者に申し出てください。

不在者投票

都道府県選挙管理委員会が指定する施設(病院や老人福祉施設など)に入院・入所中の方、出張などで市外に滞在している方は、その施設や滞在先の選挙管理委員会ですべて不在者投票ができます。この場合、投票用紙の請求や交付を郵送で行うため時間がかかりますので、早めの手続きをお願いします。

郵便などによる不在者投票

身体障害者手帳、戦傷病者手帳または介護保険の被保険者証をお持ちの方のうち、次の事項に該当する方は、郵便などによる不在者投票を行うことができます。なお、この郵便等投票制度を利用するためには、予め郵便等投票証明書の交付を受ける必要があります。新たに申請される場合は、審査に日数がかかる場合がありますので、早めに申請してください。

①身体障害者手帳をお持ちの方

- ・両下肢、体幹または移動機能の障害の程度が1・2級の方
- ・心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸または小腸の障害の程度が1級または3級の方
- ・免疫または肝臓の障害の程度が1級から3級までの方
- ・両下肢などの障害の程度が上記に該当すると知事などが証明した方

②戦傷病者手帳をお持ちの方

- ・両下肢または体幹の障害の程度が特別項症から第2項症までの方
- ・心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸または肝臓の障害の程度が特別項症から第3項症までの方
- ・両下肢などの障害の程度が上記に該当すると知事が証明した方

③介護保険の被保険者証をお持ちの方

- ・要介護状態区分が要介護5の方

選挙公報を発行します

各候補者の氏名、経歴、政見、顔写真などを掲載した選挙公報を発行します。選挙公報は、投票日の前日までに新聞折り込みで各家庭にお届けします。新聞を購読していない場合は、市役所、公民館などに選挙公報を備えておきますので、ご利用ください。また、市ホームページでも公開します。

▶問い合わせ 選挙管理委員会(内線219)



大切な1票 必ず投票しましょう

4月に統一地方選挙(埼玉県議会議員選挙、行田市議会議員選挙、行田市長選挙)、また、夏には埼玉県知事選挙が予定されています。私たちの代表を選ぶ大切な選挙です。貴重な一票を無駄にすることのないよう、ぜひ投票に行きましょう。なお、投票時間は、午前7時から午後8時までです。

投票できる方

県議会議員選挙

- ・日本国籍を有する方
- ・平成17年4月10日以前に生まれた方
- ・令和4年12月30日以前から行田市に住所を有している方
※令和4年12月31日以後に埼玉県内の他の市町村に転出した後も引き続き県内に住所を有する方で、行田市の選挙人名簿に登録されている方は、「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」または「住民票の写し」があれば、行田市で投票できます。
- ・行田市の選挙人名簿に登録されている方

市議会議員選挙および市長選挙

- ・日本国籍を有する方
- ・平成17年4月24日以前に生まれた方
- ・令和5年1月15日以前から行田市に住所を有している方
- ・行田市の選挙人名簿に登録されている方

投票所「入場券」が変わります

投票所「入場券」の送付形式が、はがき形式から封書形式に変更になります。一つの封筒に世帯ごとの入場券を入れて郵便でお届けしますので、自宅に届きましたら開封してご確認ください。入場券は、投票所の混雑緩和のために発行するもので、もし届かなかったり紛失したりしても、選挙権のある方は投票することができます(入場券が届いていても、転出などにより投票できない場合があります)。※入場券は開封して、本人の分をお持ちください。※紛失などにより投票所に入場券をお持ちになれない方は、本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証、パスポートなど)をお持ちになり、投票所の係員に申し出てください。

投票は指定の投票所で

投票は、入場券に印刷してある投票所で行ってください。なお、市内で住所を変更した場合、前の住所における投票所での投票となる場合がありますのでご注意ください。

期日前投票

選挙期日に用事があるなどを理由に投票所へ行くことができない方は、期日前投票ができます。

期日前投票をする際には、「期日前投票宣誓書(兼請求書)」の提出が必要となります。入場券裏面に印刷されている「期日前投票宣誓書(兼請求書)」に必要事項を記入して持参していただくと、スムーズに受け付けをすることができます。

なお、「期日前投票宣誓書(兼請求書)」は、期日前投票所に用意してある他、市ホームページからダウンロードすることができます。



荒川上流河川事務所熊谷出張所が 移転します

国土交通省荒川上流河川事務所熊谷出張所が3月20日(月)に次のとおり移転します。

【旧】〒360—0026 熊谷市久下1631—5



【新】〒360—0014 熊谷市箱田5—7—1

▶問い合わせ 同事務所熊谷出張所 ☎522—0612

納期のお知らせ(3月分)

普通徴収(納付書や口座振替で納めていただく方)

国民健康保険税・・・9期

後期高齢者医療保険料・・・9期

介護保険料・・・9期

納期限 3月31日(金)

- ・市税などの納付には、「安心！ 確実！ 便利！」な口座振替をご利用ください。
- ・納付の相談は随時窓口で実施しています。

▶問い合わせ 税務課(内線236・237)

各種相談(3月15日～4月14日)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に対応するため、急きょ中止または延期とする場合があります。

相 談	場 所	期 日		時 間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	3月28日(火)	※予約は3月1日(火)から	午前9時30分～正午	地域活動推進課 (内線252)
		4月13日(木)	※予約は3月15日(火)から	午後1時30分～4時	
行政機関に対する 意見・要望	産業文化会館 2階会議室	3月20日(月)		午後1時30分～3時30分	
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)		午前9時30分～正午 午後1時～3時30分	消費生活センター (内線495)
結婚	コミュニティ センターみずしろ 102会議室	4月9日(日)		午前10時～正午	NPO法人行田結婚 支援センター☎090 —2416—9692
不動産	市役所	3月15日(火)		午前9時～11時30分	公益社団法人埼玉県宅 地建物取引業協会北埼玉 支部☎562—5900
相続、遺言、離婚、 日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	4月12日(火)※予約制		午後1時～4時	埼玉県行政書士会埼玉北 支部☎564—0104
夫婦関係・DVなど (予約制) ※女性相談員対応	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※土曜日は市内在住の方を対象に電話相談 も受け付けます。		午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556—9301
人権	忍・行田公民館	4月12日(火)		午後1時30分～3時30分	人権推進課 (内線221)
税務(予約制)	関東信越税理 士会行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付け は毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の 午前10時30分～午後3時30分		午後1時～4時	関東信越税理士会 行田支部 ☎554—1411
夜間の納付相談	市役所	毎週火曜日(祝日を除く)		午後5時15分～7時	税務課(内線236・237)
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	3月28日(火)、4月11日(火)		午後5時15分～7時	水道課☎553—0131

株式会社みずほ銀行の収納代理 金融機関の指定を取り消します

市では、株式会社みずほ銀行の収納代理金融機関としての指定を取り消します。

これにより、同行本支店窓口において公金収納の取り扱いができなくなりますのでご注意ください。

▶指定取消日 4月1日(土)

▶問い合わせ 会計課会計グループ(内線203)

12月末で収入証紙の販売を終了 します

埼玉県収入証紙は、12月末に販売が終了となり、令和6年3月31日で使用ができなくなりますのでご注意ください。

※埼玉県収入証紙は、現金の代わりに申請書などに貼って手数料などを納めるもので、パスポートの申請や運転免許証更新などの申請手続きに使われています。

▶問い合わせ 県出納総務課☎048—830—5714

住宅用火災警報器設置に関する アンケートにご協力を

消防本部では、住宅用火災警報器の設置率向上を図るために、アンケート調査を実施します。消防職員が、任意抽出した世帯を訪問する場合がありますので、ご協力をお願いします。訪問時には、必ず立入検査証を提示しますので、ご確認ください。

なお、消防署が特定の業者に依頼して住宅用火災警報器を直接販売することや、部屋に入っでの確認・点検を行うことは一切ありません。悪質な訪問販売なども報告されていますので、ご注意ください。

▶問い合わせ 消防本部予防課☎550—2121



消費税のインボイス制度の説明会 およびインボイス発行事業者の登録 申請相談会を開催します

▶日 時 3月22日(水)
【免税事業者の方向け】午前10時～11時
【課税事業者の方向け】午後1時30分～2時30分

▶場 所 羽生市民プラザ大会議室(羽生市中央3—7—5)

▶定 員 各回75人(先着順)

▶そ の 他 ・新型コロナウイルス感染症の感染状況などにより、説明会または相談会の開催を延期・中止する場合があります。
・来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

▶申し込み・問い合わせ
事前に電話で行田税務署☎556—2121

春の火災予防運動を実施します

3月1日(火)～7日(火)は、全国一斉春季火災予防運動実施期間です。この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、財産の損失を防ぐことを目的に実施するものです。

2022年度全国統一防火標語

「お出かけは マスク戸締り 火の用心」

住宅防火 いのちを守る10のポイント

4つの習慣

- ・寝たばこは、絶対にしない、させない。
- ・ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ・こんろを使うときは火のそばを離れない。
- ・コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

- ・火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろなどは安全装置の付いた機器を使用する。
- ・火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- ・火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類およびカーテンは防災品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、消火器などを設置し、使い方を確認しておく。
- ・お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- ・防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

住宅用火災警報器の設置は義務です

消防法により、住宅用火災警報器の設置は義務となっています。住宅火災からの逃げ遅れを防ぐため、設置されていない場合は、必ず設置してください。

▶問い合わせ 消防本部予防課☎550—2121

不用品情報(無料)

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制となりますので、紹介後は、本人同士で話し合いの上、無償で品物の受け渡しを行ってください。

なお、登録期間は3カ月です。登録受け付けの際、写真を提供していただける方は、その旨を申し出てください。

さしあげます

▷鳥居 ▷衣類乾燥機 ▷一斗缶 ▷2連はしご ▷座卓 ▷石油ファンヒーター ▷冷蔵庫 ▷冷凍庫 ▷学習机 ▷こたつ ▷炊飯器 ▷すべり台 ▷ベッド(セミダブル)

ゆずってください

▷大人用自転車 ▷ダンベル ▷ノートパソコン ▷椅子 ▷オープンレンジ ▷電子レンジ ▷ヘアアイロン ▷洗濯機 ▷チャイルドシート ▷ドラムセット ▷子ども用ハイチェア ▷卓上ミシン ▷レコードプレーヤー

▼問い合わせ 環境課☎556—9530

悩みを相談してみませんか 3月は「自殺対策強化月間」です

自殺に追い込まれるという危機は、誰にでも起こり得るものです。危機に陥った場合には、誰かに支援を求めることが大切です。

また、自殺を考えている人は、悩みを抱えながらも「自殺の危険を示すサイン」を発していることが多いといわれています。身近な人の変化に気づいてあげてください。

身近な相談窓口

- こころの健康相談統一ダイヤル
電話相談 24時間対応
☎0570—064—556
- #いのちSOS
電話相談 月・木・金曜日 午前0時～翌日午前0時(24時間)
火・水・土・日曜日 午前6時～午前0時
☎0120—061—338
- よりそいホットライン
電話相談 フリーダイヤル24時間対応
☎0120—279—338
- こころの相談(健康づくり課)
☎553—0053 ※電話でお問い合わせください。

第8回 ノルディック・ウォークin上野村

- 日 時** 4月8日(土)午前9時～午後2時
- 場 所** ヴィラセセラぎ下特設会場(群馬県多野郡上野村勝山684—1)
- 内 容** 上野村の大自然に親しみながら、約6.2キロメートルのノルディック・ウォークを楽しみましょう。大会参加者には、次の3つの特典があります。
- ①オリジナルコースターと温泉割引券
②上野村の特産品が当たる大抽選会
③地元農産物のプレゼント
- 対 象** 健康で、大会規則やウォーキングマナーの守れる方
※幼児・児童は保護者または引率者の同伴、介助の必要な方は介助者の同伴が必要
- 参 加 費** 大人2,000円、中学生以下500円
- 持 ち 物** 飲み物、カップなど両手が自由になる雨具、帽子、防寒具、健康保険証、マスク
- 主 催** 上野村ノルディックウォーク大会実行委員会
- 共 催** 上野村、上野村体育協会、上野村スポーツ推進委員会、上野村食生活改善推進委員会、株式会社上野振興公社、一般社団法人上野村産業情報センター
- そ の 他** ・上野村から行田市間で無料送迎バスを運行します(先着40人)。送迎を希望する方は電話で申し込みください。
※バスは当日午前6時30分に行田グリーンアリーナを出発予定
※バスの乗車中はマスクを着用
※団体での申し込みはお断りする場合あり

〈健康づくりマイスター養成講座〉 気持ちリフレッシュ講座

- 日 時** 3月15日(水)午前10時～11時30分(午前9時45分から受け付け)
- 場 所** VIVAぎょうだ学習室
- 内 容** 心と体のリフレッシュ方法について学ぶ。
- 対 象** 市内在住の方
- 定 員** 30人(先着順)
- 参 加 費** 無料
- 持 ち 物** 筆記用具、飲み物、健康づくりマイスター養成事業ポイントカード(お持ちの方)
- 申し込み** 電話で健康づくり課



- 天候や当日の状況などにより、コースを変更する場合があります。
- 昼食は各自で用意してください。
- 申し込みが済んだ方には、案内書を送付します。
- 申し込み後、参加を取り消されても参加費は返金できません。ただし、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により大会が中止になる場合は参加費を返金します。
- 荒天などにより大会が中止の場合も返金できません。

- 申し込み** 【送迎バスを希望の場合】
3月6日(月)から受付開始
①必ず電話で申し込みください。
②郵便局の払込取扱票(青色)に氏名、住所、電話番号、年齢、ポールレンタルの有無を明記し、参加費を3月31日(金)までに振り込んでください(振込手数料は申込者負担)。
※振り込み先 一般社団法人上野村産業情報センター 00100—6—513626(ゆうちょ銀行) ゆうちょ銀行以外からの振り込みの場合は〇一九支店 当座 0513626
- 【送迎バス不要の場合】
受付開始日の設定なし
上記②の手順から申し込んでください(電話連絡は不要)。
- 問い合わせ** 一般社団法人上野村産業情報センター ☎0274—20—7070

子どもの健康

赤ちゃんクラス(申し込み不要)

- 日 時** 3月20日(月)午前9時30分～11時
- 内 容** お子さんの体重測定や育児相談
- 対 象** 4カ月未満のお子さんとその保護者

離乳食(初期)教室(要申し込み)

- 日 時** 3月14日(火)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
- 対 象** 4～6カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

離乳食(後期)教室(要申し込み)

- 日 時** 3月15日(水)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
- 対 象** 9～11カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

乳幼児健診など

- 事 業 名** 4カ月児健診、離乳食(初期)教室、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
- そ の 他** 対象者には通知します。転入されたお子さんと、前住所地で受診していない方は健康づくり課にご連絡ください。

おとなの健康

健康相談(要申し込み)

- 日 時** 3月17日(金)
※時間は申し込みの際にお知らせします。
- 場 所** 保健センター
- 内 容** 保健師、栄養士、歯科衛生士による食事、生活習慣、歯の健康についての相談



#7119 (365日24時間対応)

病院に連れて行こうか迷ったときや受診できる医療機関を知りたいときの全国共通ダイヤルです。また、県では、「埼玉県AI救急相談」を実施しています。
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/aikyukyu.html>

お子さんの健康が気になるときだからこそ、予防接種と乳幼児健診は、遅らせずに、予定どおり受けましょう。
健康づくり課(保健センター内)や医療機関では、感染予防対策を徹底、実施しています。



みんなの 保健室

問い合わせ 健康づくり課(保健センター内)
長野2—3—17 TEL:553—0053 FAX:555—2551

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、感染状況により、中止または延期となる場合があります。最新情報は市ホームページでお知らせします。

休日急患診療

休日や祝日の急な病気やけがのときは次の医療機関をご利用ください。

期 日	医療機関名	電話番号
3月19日(日)	清幸会行田中央総合病院	553—2000
3月21日(火)	壮幸会行田総合病院	552—1111
3月26日(日)	壮幸会行田総合病院	552—1111
4月 2日(日)	清幸会行田中央総合病院	553—2000
4月 9日(日)	壮幸会行田総合病院	552—1111

診療時間 午前10時～午後5時

診療科目 内科、小児科、外科

※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせてください。

在宅医療窓口

「病気があがるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき

・行田市在宅医療・介護連携支援センター

☎553—2003

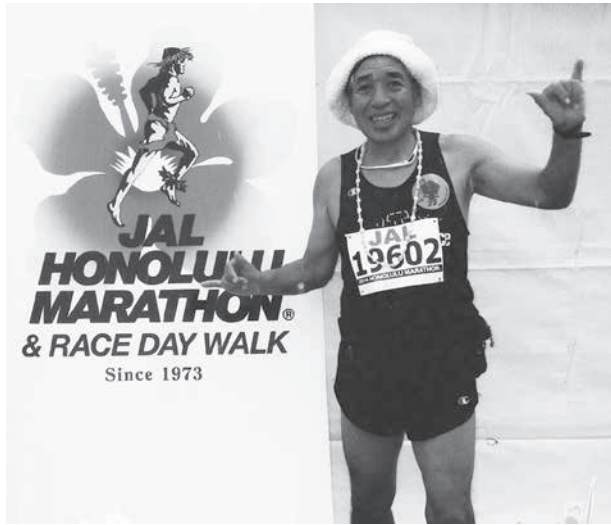
・相談時間 午前9時～午後5時

※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき

・在宅歯科医療推進窓口 ☎080—1391—8020

・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く) ※土・日曜日、祝日、年末年始を除く



今月は、マラソンをこよなく愛す渡辺秀二さんを紹介します。
渡辺さんが走ることに楽しさに目覚めたのは中学生のとき。気づくと市の陸上大会の2千メートルで2年連続優勝するほどの脚力が開花していたといえます。その才を生かし高校時は陸上部に入部し、1千500メートルや5千メートルの中距離ランナーとして活躍。その後も「走ることに関わる仕事に就きたい」と、教員免許を取得し高校で商業の教鞭を執る傍ら、自ら陸上部の顧問を申し出、生徒たちに走ることを楽しさを伝えてきました。
40歳代に入り、週3〜4回約15キロメートルを日課として走るようになり、このときからマラソン大



通算1000回以上のマラソン大会に出場
完走後の最高のひとときを求めて

渡辺 秀二さん（栄町・74歳）

会に参加し始めます。70歳代の今日まで、ハーフマラソン84回、フルマラソン34回、このうちホノルルマラソンは16回と年齢をものともせず海を越えた大会にも出場し完走してきた渡辺さん。そんな渡辺さんでも一度だけ完走できなかった苦い経験があるそうです。それは51歳で挑戦したニューカレドニア国際マラソンでの出来事。「ゴールまであとわずかのところで意識が遠のき、気付いたら横たわっていました」。通常、コース上には栄養補給のエードステーションがありますが、その大会では補給食などは全て持参。渡辺さんはこのとき低血糖になり、無念のリタイアとなりました。そんな悔しさを跳ね除けるかのように、11年後に再び挑戦。前回の失敗を教訓に、カロリー補給を小まめに行って走り抜き、60歳代で6位入賞と、見事リベンジを果たしました。
「順位やタイムは気にしません。私は『亀さんランナー』として、無理はせず、けがをしない走りを中心に掛けています。完走できるのは健康な体があってこそ」と走る上での心得を教えてくださいました。
渡辺さんがここまでマラソン大会に挑み最後まで走り続ける原動力となっているのは何か。それは完走後の「晩酌」です。「走った後にシャワーを浴び、冷たいビールを飲む。これこそこの上ない至福の時間です」と笑顔で話します。「マラソンに限らず最後までやり遂げることは誰しも大変なこと。だけど、やり切った後だからこそ味わえる最高のひとときがあると思います」。昨年、節目となるホノルルマラソン50回記念大会を中学2年生の孫の莉沙さんと初めて完走したのを機に、マラソン大会への出場を退くそうですが、それでも渡辺さんは体力が続く限り走ることは続けていきたいとほほ笑みます。

新型コロナウイルス感染症の状況により、予告なく図書館サービスやイベントを変更または中止する場合があります。詳細は図書館ホームページをご覧ください。

人気のある本を新しくしました

図書館では多くの皆さんに親しまれ、数多く貸し出されることで傷んでしまった本の買い替えを定期的に行っています。今年度は人気のある文庫本を中心に買い替えを行いました。

- ・鬼平犯科帳シリーズ 池波正太郎／著
- ・酔いどれ小藤次シリーズ 佐伯泰英／著
- ・口中医桂助事件帖シリーズ 和田はつ子／著
- ・風烈廻り力・青柳剣一郎シリーズ 小杉健治／著
- ・IQ探偵シリーズ 深沢美潮／作 他多数

16ミリフィルム春の映学会

- ▶日時 3月21日(火)午後1時30分(午後1時10分開場)
- ▶場所 「みらい」映像ホール
- ▶内容 「生活の中のスポーツ」(28分)
日々の生活におけるスポーツの必要性を実例に沿って解説しています。
- ▶定員 40人(先着順)
- ▶入場料 無料

今月のテーマ展示

- <一般> 行田にゆかりのある本
 - <児童> もしものときに備えましょう
- ※特集は告知なく変更となる場合があります。

定例イベント ＊図書館で楽しいひとときを＊

イベント名	日時	内容	対象	協力団体など	場所
ボランティアによるおはなし会	3月19日(日) 午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生	おしゃべりインコの会	図書館 おはなしのへや
	3月25日(土) 午前11時			おはなしタンバリン	
	4月1日(土) 午後2時			おはなしの会	
	4月8日(土) 午後2時			おはなしポケット	
たまごおはなし会	3月15日(水)、4月12日(水) 午前10時30分	絵本、手遊び、エプロンシアターなど	0歳〜3歳児ぐらい	図書館職員	図書館 ミーティングルーム
びよびよおはなし会	4月2日(日) 午後2時	絵本、紙芝居、素話(ストーリーテリング)など	4歳児ぐらい〜小学生		図書館 おはなしのへや
こっこおはなし会	3月18日(土) 午後2時	絵本の読み聞かせ、工作、折り紙など	小学生		
英語であそぼう	3月19日(日) 午前11時	英語の歌遊びや絵本の読み聞かせ	幼児・小学生	レガスピ キャセリン マナロさん	図書館 おはなしのへや
子ども映画会	4月9日(日) 午後2時	のりものまん カークンのなかまたち		図書館職員	

図書館シネマ倶楽部	3月26日(日)午後1時30分 (午後1時10分開場)	君の臓臓を食べたい(アニメ:108分) 監督・脚本:牛嶋新一郎 声の出演:高杉真由 他	大人を対象としていますが、どなたでも鑑賞できます (定員40人、先着順)	図書館職員	「みらい」映像ホール
-----------	--------------------------------	---	---	-------	------------

ブックスタート	3月22日(水)、4月5日(水) 午前10時〜正午の間	絵本の読み聞かせや育児相談など	市内在住の2カ月以上1歳未満のお子さんとその保護者	NPO法人子育てネット行田	図書館 ミーティングルーム
---------	--------------------------------	-----------------	---------------------------	---------------	------------------

私の作品

俳句

朱鷺色に聳える天守初茜 棚田町 川鍋 幽覚

金剛の光となりし霜柱 藤原町 斎藤雄次郎

警策の響く伽藍や年新た 持田 小倉 繁三

あらたまの卒寿に宿る一気概 富士見町 江利川敏夫

通り過ぎ蠟梅の香に歩を戻す 富士見町 森 節子

冬銀河やがて夫待つあの中へ 南河原 今村 文女

初春の庚申様にワンカップ 下忍 荒井 王子

先考の煙管痕あり囲炉裏ふち 谷郷 羽石 芳道

お正月孫がつとめる鍋奉行 荒木 秋山 二郎

コロナ禍に友とこっそり燗の酒 長野 石川 順一

豆を打つ保育園児の泣き笑い 桜町 伊藤 直美

空き家にもいのちの芽吹き始まり 渡柳 川田 静江

Tシャツの大統領に春遅し 持田 中野 華泉

先人の知恵のたまもの寒仕込み 和田 小林 博矣

春寒し夫逝きて知る夫婦道 中央 粕田 友子

久方の屋台のおでん先ずちくわ 忍 伊藤 誠一

書初や背筋伸ばして一文字 桜町 吉田 朝子

月凍る百人一首の友逝けり 天満 永島加寿子

(三沢 一水 選)

○俳句応募方法 一人3句以内。毎月末日(必着までに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、はがき・封書で広報広聴課。なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。



1/22 SUN 行田市合唱祭

産業文化会館ホールで行田市合唱連盟主催の第38回行田市合唱祭が開催されました。

当日は、同連盟に加盟する9団体が出演。女声、男声、混声の団体が歌声を重ね合わせ、美しいハーモニーを会場内に響かせていました。最後は全体合唱のふるさとの四季「故郷」で力強く締めくくられ、観客からは惜しみない拍手が送られていました。



2/4 SAT 行田市少年少女囲碁大会

中央公民館で第13回行田市少年少女囲碁大会が開催されました。

19路盤戦のノーハンデ戦とハンデ戦、13路盤戦の他、プロ棋士2人による指導碁や親子入門教室の部門があり、市内外から中学生以下の50人が参加。参加者は、いかに碁石を敵陣地に打ち込めるか、盤上で熟考しながら一手を打っていました。



1/29 SUN 親子ベトナム料理教室

VIVA ぎょうだで国際交流事業「親子ベトナム料理教室」が開催され、小学生と保護者8組が参加しました。

当日は、ホアン・ティ・トゥ・ツイさんを講師に迎え、前半はベトナム文化のクイズを行い、後半に生春巻きとベトナム風サンドイッチの調理体験が行われました。親子で協力しながら珍しい食材や調味料を使い、それぞれの料理を作りました。初めて作ったベトナム料理の出来栄に、子供たちは大いに満足しているようでした。



1/29 SUN 行田市民バドミントン大会

行田グリーンアリーナで第49回行田市民バドミントン大会が開催され、小学生25人、中学生40人、一般(高校生を含む)96人の計161人が出場しました。

万全の状態です試合に臨もうと、試合開始直前まで練習をする選手たち。ダブルス戦では、各ペアが連携の取れたプレーを見せ、マッチポイントを取ると、観客から大きな拍手が送られていました。



2/9-12 THU SUN 行田市美術展

行田グリーンアリーナサブアリーナを会場に、第25回記念公募行田市美術展が開かれました。

今回の美術展では、市内および近隣の住民らが制作した絵画・彫塑・工芸・書・写真の作品計328点を一堂に展示。訪れた人たちは、作者のさまざまな思いが込められた作品を、一点一点じっくりと鑑賞していました。



1/28 SAT 文化財防火デー消防訓練

前玉神社(埼玉)を会場に第69回文化財防火デー消防訓練が実施されました。

この日は、富士山東・西両自治会や地元消防団らが参加。同神社敷地内で火災が発生し、強風により神楽殿に延焼する恐れがあるという想定で行われました。宮司からの119番通報の後、文化財が持ち出され、住民らによる水バケツや水消火器を使った初期消火訓練などが行われました。



1/28 SAT 豆まき会

児童センターで豆まき会が行われ、10組の親子が参加しました。

あらかじめ用意された鬼の目や鼻のパーツなどを親子で力を合わせて台紙に貼り、怒った表情の鬼や優しい顔をした鬼など個性豊かなお面を制作。子供たちは、出来上がったお面をかぶり、豆まきに見立てた的当てゲームを楽しみました。

相談

子育て談話室
「たんぼぼ」

- ▶日時 4月3日(月)午前10時～11時30分
- ▶場所 総合福祉会館「やすらぎの里」
- ▶内容 親同士が子育て情報を語らう。
- ▶対象 市内在住で乳幼児を持つ保護者
- ▶定員 親子10組(託児あり)
- ▶参加費 1組100円
- ▶主催 行田市民生委員・児童委員連合会
- ▶後援 行田市、行田市教育委員会、行田市社会福祉協議会
- ▶申・問 3月3日(金)～4月2日(日)午後3時に同協議会 ☎557—5400

行政書士無料相談会

- ▶日時 3月22日(水)午後1時30分～4時30分
- ▶場所 行田商工会議所会議室(忍2—1—8 商工センター3階)
- ▶相談内容 埼玉県行政書士会の行政書士が、創業・事業運営、事業承継、建設業などの許認可申請、遺言、相続、契約書、内容証明などの相談に応じる。※要予約
- ▶申・問 電話で同会理事星山 ☎580—7131

敷金トラブル110番
無料電話相談会

- ▶日時 4月8日(土)・9日(日)午前10時～午後4時
- ▶内容 賃貸住宅を退去する際の原状回復費用に関するトラブルの相談に電話で応じる。
- ▶電話番号 048—872—8055(当日のみ通話可)
- ▶問 埼玉司法書士会事務局 ☎048—863—7861

小学生陸上運動教室

- ▶日時 毎月第1・3日曜日の午前9時～11時※第1回は4月15日(土)
- ▶場所 行田グリーンアリーナ
- ▶内容 走る跳ぶなどの陸上運動の基本を学ぶ。
- ▶対象 小学生
- ▶定員 80人
- ▶費用 【入会金】1,500円【月額】500円
- ▶主催 行田市陸上競技協会
- ▶申 4月15日午前9時～10時に直接行田グリーンアリーナ
- ▶問 同協会大嶋 ☎556—0983 または森 ☎554—6615

硬式テニス教室

- ▶日時 3月25日～5月13日の毎週土曜日(全8回、予備日は5月20日・27日)午前9時～10時
- ▶場所 富士見公園庭球場
- ▶対象 小学生(その他は応相談)
- ▶定員 30人程度(先着順)
- ▶参加費 3,000円(コート代およびボール代)※初日に徴収
- ▶その他 ラケットの貸し出しあり(数本)。当日は動きやすい服装でお越しください。
- ▶申・問 3月13日(月)～17日(金)の午後7時30分～9時に電話で横田 ☎554—8164



教室

介護者教室
「身体に負担のかからない介護のコツ
～移乗介助・福祉用具の活用方法～」

- ▶日時 3月22日(水)午後2時～3時30分
- ▶場所 太井公民館
- ▶内容 移乗介助の負担を極力減らすための介助方法や移乗用具の選び方などの紹介
- ▶対象 家族を介護されている方または介護に関心のある方
- ▶定員 20人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶持ち物 動きやすい服装、筆記用具、飲み物
- ▶申 3月20日(月)までに電話で地域包括支援センター壮幸会 ☎552—1123
- ▶問 高齢者福祉課(内線278)

介護者教室
「家族介護のコツ
～排泄ケアを中心に～」

- ▶日時 3月29日(水)午前10時～11時30分
- ▶場所 忍・行田公民館
- ▶内容 介護する側と介護される側にとって安楽な介護の方法を実技指導
- ▶対象 家族を介護されている方または介護に関心のある方
- ▶定員 15人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶持ち物 動きやすい服装、筆記用具、飲み物
- ▶申 3月27日(月)までに電話で地域包括支援センターほんまる ☎578—7761
- ▶問 高齢者福祉課(内線278)

イベントなどの中止・延期情報

新型コロナウイルス感染症の影響で催しなどが中止・延期になる場合があります。詳しくは、各連絡先に問い合わせるか市ホームページでご確認ください。



第6回 彩りの会 作品展

- ▶日時 3月10日(金)～12日(日)午前9時～午後5時(12日は午後4時まで)
- ▶場所 産業文化会館創作室
- ▶内容 絵画サークル「彩りの会」会員の作品展示
- ▶入場料 無料
- ▶問 同会内田 ☎090—2143—5377

第20回 俊和会 絵画展

- ▶日時 3月17日(金)～19日(日)午前9時～午後5時(19日は午後4時まで)
- ▶場所 産業文化会館創作室
- ▶内容 絵画クラブ「俊和会」会員の作品展示
- ▶入場料 無料
- ▶問 同会会長久米 ☎554—5828

第4回 錦陽会 作品展

- ▶日時 3月24日(金)～26日(日)午前9時～午後5時(26日は午後4時まで)
- ▶場所 産業文化会館創作室
- ▶内容 絵画クラブ「錦陽会」会員が描いた油彩・水彩による作品展示
- ▶入場料 無料
- ▶問 同会代表新井 ☎554—5102

伝統文化親子教室発表会

- ▶日時 3月26日(日)午後2時開演
- ▶場所 「みらい」文化ホール
- ▶内容 西川流日本舞踊「扇由女会」伝統文化親子教室の講師および生徒による日本舞踊発表会
- ▶入場料 無料
- ▶後援 行田市、行田市教育委員会、行田市文化団体連合会
- ▶問 大澤 ☎556—3245

春のクリーン大作戦・
キタミソウの観察会

- ▶日時 4月9日(日)午前9時
- ▶集合場所 馬見塚第2集会所(馬見塚913)
- ▶その他 汚れてもよい服装でご参加ください。ごみ袋は用意します。
- ▶問 星川の自然とキタミソウを守る会会長栗原 ☎557—0091

土人形とパッケージ展

- ▶日時 3月3日(金)～31日(金)午前9時～午後6時(土曜日は午後1時まで)※木・日曜日、祝日を除く
- ▶場所 ミキ薬局埼玉行田店(佐間1—27—3)
- ▶内容 日本各地の土人形や菓子・たばこなどのパッケージの展示
- ▶問 栗原 ☎090—1535—4460

イベント

第29回
こどもフェスティバル

- ▶日時 3月12日(日)午前10時開演
- ▶場所 長野公民館ホール
- ▶内容 人形劇「三びきのこぶた」「こぶとり」、手品など
- ▶定員 70人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶主催 こどもフェスティバル実行委員会
- ▶後援 行田市教育委員会
- ▶問 行田おやこ劇場事務局向井 ☎090—4209—6046

第19回蔵めぐりまちあるき
—蔵めぐりスタンプラリー 2023—

- ▶日時 4月15日(土)・16日(日)午前10時～午後4時(16日は午後3時まで)※雨天決行
- ▶受付場所 足袋蔵まちづくりミュージアム(行田5—15)
- ▶内容 「足袋蔵と鉄道の魅力」をテーマに、市内中心部にある20棟以上の足袋蔵などで、鉄道関連の展示、ワークショップ、手作り作品展示・販売などを同時開催。ボンネットバスや人力車も登場。
- ▶特典 足袋とくらしの博物館入館無料、藍染め体験割引
- ▶参加費 【大人】200円【小学生】100円※着物で参加の方は無料。さらに「MY足袋づくり体験」の1,000円割引をプレゼント
- ▶主催 NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク
- ▶その他 変更がある場合はホームページ(<http://www.tabigura.net>)でお知らせします。
- ▶問 同法人 ☎552—1010

広告

広告

市ホームページで情報発信！

「みんなの広場」・「すまいるウォッチ」

市ホームページでは、市民の皆さんが活動の情報やお気に入りの写真などを投稿できる場をトップページに設けています。ぜひ、ご活用ください。

みんなの広場

イベント告知や会員募集など、さまざまな情報を発信できる掲示板です。

▶投稿できる方

- ・市内在住・在勤・在学の方
- ・主に市民で構成され、市内で活動する団体・サークル
- ・企業または個人事業者
※営利目的の広告宣伝に当たる投稿はできません。
- ・その他、市が認める方

▶掲載できる情報

【募集情報】

サークル活動などの会員、ボランティア、作品などの募集情報

【おでかけ・イベント情報】

営利目的でないイベント・講座など

【グルメ情報】

市内の店舗で食べたりテイクアウトしたりした料理の写真の他、自分で作った料理の写真やレシピなど
※店舗などで撮影する場合は、必要に応じて店側に許可を取るなどの配慮をお願いします。



【フォト】

市内で撮った風景、人物、ペットなどの写真

【自由テーマ】

上記以外の分野で、広く市民の皆さんにお知らせしたい情報

▶掲載期間 投稿者が指定した掲載期日または掲載開始から3カ月間

▶投稿方法 「みんなの広場」応募フォームから必要事項を入力の上、投稿してください。



いずれも

▶その他 市が審査を行った上で掲載または不掲載を決定します。投稿内容の確認などのため、市から投稿者に連絡することがあります。

▶問い合わせ 広報広聴課(内線318・322)

すまいるウォッチ

市民の皆さんのすてきな笑顔の写真などを時刻とともに市ホームページ上に表示するものです。

▶応募できる写真 市内在住・在勤・在学の方(個人、グループを問いません)の笑顔の写真または見た人が笑顔になるような人物写真

▶掲載期間 掲載開始から3カ月間

▶投稿方法 「すまいるウォッチ」応募フォームから必要事項を入力の上、ファイルサイズが2メガバイト以下のJPEG形式の写真を投稿してください。



その他

献血

- ▶日時 3月23日(木)午前9時30分～午後4時※午前11時45分～午後1時を除く
- ▶場所 産業文化会館
- ▶持ち物 献血カード(お持ちの方)
- ▶主催 行田ライオンズクラブ
- ▶☎ 埼玉県赤十字血液センター ☎048—720—8009



健康づくり課
会計年度任用職員(助産師)

- ▶雇用期間 4月1日(土)～令和6年3月31日(日)の月～金曜日(週5日)※祝日を除く
- ▶勤務時間 午前8時30分～午後5時(休憩1時間)
- ▶勤務場所 保健センター
- ▶業務内容 母子保健相談支援など
- ▶資格 助産師の業務経験があり、簡単なExcel・Word操作ができる方
- ▶募集人数 1人
- ▶時給 1,518円
- ▶☎ 市販の履歴書(写真貼付)に必要事項を記入の上、3月20日(月)までに健康づくり課(保健センター内)に持参してください。書類選考の上、面談の日程を連絡します。
- ▶☎ 同課 ☎553—0053

シルバー人材センターからのお知らせ

会員になって 一緒にお仕事しませんか

行田市シルバー人材センターは、民間企業や一般家庭・公共団体から臨時的かつ短期的な仕事を受け、会員に提供しています。

▶対象 市内在住で、健康で働く意欲のある60歳以上の方

▶入会説明会 毎月第1・第3木曜日の午前10時から同センター(旭町13—24)で開催します。

その仕事、シルバー人材センターにお任せください

同センターでは、いろいろな仕事を請け負っています。ふすまや障子などの張り替え、屋内外の掃除などの他、工場の軽作業、各種施設管理などの事業所への派遣事業も行っています。

ハンドメイドショップ「むつみ」

同センター内で会員が作ったおしゃれでかわいい手芸品を販売しています。

▶販売期間 午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)

シルバー農園

会員が育てた新鮮地場野菜を全品100円で販売しています。

▶販売期間 毎週金曜日午前7時30分～午後4時

▶問い合わせ 同センター ☎556—5221



令和5年度不動産鑑定士による
不動産の無料相談会

- ▶日時 4月8日(土)午前10時～午後4時
- ▶場所 さいたま市浦和コミュニティセンター第14集会室(さいたま市浦和区東高砂町11—1)
- ▶内容 不動産鑑定士が不動産の価格などの相談に応じる。
- ▶☎ 公益社団法人埼玉県不動産鑑定士協会 ☎048—789—6000

募集

自衛官等

一般書候補生

- ▶受付期間 3月1日(木)～5月9日(火)
- ▶一次試験日 5月19日(金)～28日(日)のうち指定する日
- ▶試験会場 受付時にお知らせ
- ▶対象 18歳以上33歳未満の方

一般幹部候補生

- ▶受付期間 【1回目】3月1日(木)～4月14日(金)【2回目※飛行要員を除く】3月1日(木)～6月15日(木)
- ▶一次試験日 【1回目】4月22日(土)・23日(日)【2回目】6月24日(土)
- ▶試験会場 受付時にお知らせ
- ▶対象 22歳以上26歳未満の方(20歳以上22歳未満の方は大卒(見込み含む))

自衛官候補生

- ▶受付期間 年間を通じて受け付け
- ▶試験日 受付時にお知らせ
- ▶対象 18歳以上33歳未満の方

いずれも

▶注意 試験日および試験会場は変更することがあります。

▶☎ 防衛省自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所 ☎522—4855

広告

広告

行田歴史系譜 348

資料がかる
行田の歴史

48

昔ながらの調理器具 鬼おろし器



鬼おろし器 (郷土博物館蔵)

お稲荷様のお供え物といえば全国的に油揚げが一般的ですが、その他のお供え物は地域ごとにさまざまです。行田市域では、昔から油揚げに赤飯、そしてスミツカリやスミツカレなどと呼ばれる料理がお供えされてきました。スミツカリは荒くおろした大根おろしをベースに、大豆を加えてしょうゆ味に煮たものです。ニンジンや鮭の頭、酒粕などを入れる場合もあり、レシビは家ごとに少しずつ異なります。初午でお稲荷様にお供えし、家でも食べる行事食として伝えられてきました。同様の料理は栃木県、茨城県など北関東を中心に分布していて、名前もシモツカレ、シミツカレなど、よく似た呼び方で各地域に伝わっています。同じく初午の行事食とされている他、冬場の保存食として日常的に食べる地域もあるそうです。スミツカリを作るのに欠かせないの

が、大根おろしを作る鬼おろし器という道具です。鬼おろし器は木や竹でできており、荒くシヤキシヤキした歯ごたえのある大根おろしを作ることができます。郷土博物館が所蔵する3点の鬼おろし器を見てみましょう。箱型のもの(写真上)は側面に墨書があり、「明治三十八年第二月初午」と書かれています。この年に新調したのでしょうか。明治時代にスミツカリが初午の行事食として作られていたことを物語る資料です。他の2点は同じく大根の大きさですが(写真下)、片方は小さな角材を組んで作っており、もう片方は一本の木材を削ったものです。また、後者の鬼おろし器は南河原地区で使われていたもので、ダイコンツキと呼ばれるもので、使われていた場所での呼び名も一緒に伝わっている例です。3点の鬼おろし器はそれぞれ特徴的な形をしています。歯の部分には四角錐を並べた形の板が使われています。杵に溝を切った上からさらに竹の板で固定するという取り付け方も全く同じです。杵や持ち手の形はさておき、歯はこのように作るのが良い、という共通認識が作り手にあったのかもしれない。(郷土博物館 岡本夏実)

はじめまして



令和4年3月生まれのおともだち

令和4年5月生まれのお子さんを募集します

- 3月1日(木)～31日(金)に電話またはEメールで広報広聴課(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、4月3日(月)午前11時から市役所307会議室で公開抽選を行います。



藤間 一翔ちゃん (本丸)
令和4年3月2日生まれ
父・浩之さん 母・有紀さん
「いつもニコニコ♡
大きく大きく成長してね!」



矢萩 永麻ちゃん (長野)
令和4年3月11日生まれ
父・拓也さん 母・陽子さん
「たくさん笑って
大きくなあれ!」



坪井 千春ちゃん (長野)
令和4年3月20日生まれ
父・健太さん 母・沙耶香さん
「これからもたくさんね!
笑顔をみせてね!」



庄子 緒美ちゃん (埼玉)
令和4年3月27日生まれ
父・毅さん 母・なつ美さん
「その笑顔を絶やさず
健やかに育ってね!」



間々田 快羽ちゃん (荒木)
令和4年3月15日生まれ
父・吉雄さん 母・未咲さん
「笑顔溢れる日々が
送れますように♡」



伊藤 壮真ちゃん・悠真ちゃん (城西)
令和4年3月1日生まれ
父・正希さん 母・碧さん
「2人仲良く、元気に育ってね!」



今月の表紙

行田市郷土博物館は、忍城の本丸跡地にあり、国の重要文化財を県内でも多く所蔵しています。

貴重な資料を取りそろえる郷土博物館で、改めて行田の歴史を肌で感じてみませんか。博物館は楽しく歴史や文化を学べる地域の財産です。さあ、みんなで博物館に出掛けよう!

ホームページ <https://www.city.gyoda.lg.jp>



行田市のマイナンバーカード交付率54% (2月1日現在)



詳細は総務省ホームページ



環境にやさしい
植物油インク

市報ぎょうだは
再生紙を
使用しています